

ふじのくに各流大茶会

静岡県では、2020 東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、静岡県茶道連盟の抹茶・煎茶の各流派が「ふじのくに茶の都ミュージアム」において、日替わりで茶席を担当いたします。

今年は、静岡県のエコパスタジアムでラグビーワールドカップ 2019 の日本対アイルランド戦が開催されます。

この機会に静岡県を訪れ、美しくかつ雄大な「茶の都」ならではの茶の魅力を体感してみても、いかがでしょうか。

- 開催日 2019年9月25日(水)～9月29日(日)
- 受付時間 午前10時～午後3時
- 会場 ふじのくに茶の都ミュージアム(島田市金谷富士見3053-2)
茶室「鎖の間」 広間席1席
多目的ホール 立礼席1席、野点席1席
- 呈茶券 3席券 2,400円(前売2,100円)
1席券 800円
- 交通機関 JR金谷駅から会場までは無料シャトルバスを運行しますので、公共交通機関を御利用ください。(15分間隔で運行)
- お知らせ ●会期中はミュージアムの観覧料は無料です。ただし、茶室の観覧には呈茶券が必要となります。
●オリンピックイヤーは2020年7月29日(水)～8月2日(日)に開催予定です。
- 問合せ先 静岡新聞社・静岡放送 地域ビジネス推進局事業部
【電話】054-281-9010 【FAX】054-284-9031
- 主催者 ふじのくに各流大茶会実行委員会(静岡県茶道連盟、静岡新聞社・静岡放送)、静岡県文化プログラム推進委員会



ふじのくに茶の都ミュージアム

お茶の魅力を世界に発信！

「ふじのくに茶の都ミュージアム」は、牧之原台地の広大な茶園の一角に立つ、全国でも珍しいお茶専門の博物館です。

国内外のお茶の歴史や文化を紹介する博物館、江戸時代の大名茶人・小堀遠州の綺麗さを体現した茶室と日本庭園、お茶づくりのミュージアムショップとカフェレストランが皆様をお待ちしています。

是非一度は足をお運びください。



右上…茶室「縦目楼」の一室 右下…日本庭園と茶室
左…毎日2回開催している常設展のミュージアムガイドツアーの様子



お茶を楽しく学ぶミュージアム

見るだけでなく、実際に体感してもらえよう、抹茶挽き、世界のお茶、日本茶のいれ方、茶道の4つの体験を毎日開催しています。

その他、期間限定でお茶摘みや茶手揉み体験等も開催しています。



抹茶挽き体験は1回100円。
挽いた抹茶は持ち帰れます。



茶道体験は1回500円。
先生のお点前を間近で見られます。

■ ご利用案内

開館時間

9:00~17:00 (入館は、16:30まで)

茶室は、9:30~16:00 (入室は、15:30まで)

※ふじのくに各流大茶会開催期間中は入室できません。

休館日

毎週火曜日(祝日の場合は開館し、翌平日休館)、年末年始

※臨時開館・休館する場合があります。

観覧料 常設展・茶室観覧料

区分	個人	団体(20人以上)
一般(15歳以上)	300円	200円
大学生以下・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方	無料 (身分証明書等のご提示が必要です)	

※身体障害者手帳、療育手帳、身体障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料です。

※日本庭園は無料でご覧いただけます。

※ふじのくに各流大茶会開催期間中は入館料は無料です。

体験料

体験内容により、異なります。博物館2階チケット売り場でご確認ください。

■ 交通アクセス

電車でお越しの場合

JR「金谷駅」より、バス・タクシーで約5分(約2km)、または徒歩25分(約1.5km)

※バスご利用の場合

「相良営業所方面行き」または「静波海岸入口方面行き」、バス停「二軒家原」から徒歩3分
菊川神谷城線(循環)、バス停「ふじのくに茶の都ミュージアム」から徒歩1分

お車でお越しの場合

新東名高速道路 島田金谷ICから車で約13分(約7km)

東名高速道路 相良牧之原ICから車で約10分(約7km)

国道1号線 大代ICから車で約10分(約4.5km)

駐車場 無料(大型バス約4台、乗用車約80台)

富士山静岡空港からお越しの場合

お車・タクシーで約10分(約5.5km)



ふじのくに茶の都ミュージアム

〒428-0034 静岡県島田市金谷士見町3053番地の2
TEL 0547-46-5588 / FAX 0547-46-5007 / https://tea-museum.jp
fujinokuni.tea.museum @tea_museum_shizuoka